【プレスリリース】

報道関係者各位

Briscola®

株式会社ブリスコラ
2026 年 11 月 27 日

ブリスコラ、TISI の提供する DX Connect Gate に BAMs Series を導入

～請求書受領の各種 SaaS との API 連携を実現し、API プラットフォームを担う機能を支援～

株式会社ブリスコラ（本社：東京都港区、代表取締役　末貞　慶太郎、以下ブリスコラ）は、TIS インテックグループの TISI 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役　社長執行役員：岡本　安史、以下：TISI）の提供する法人向け DX プラットフォーム「DX Connect Gate」の API プラットフォームに、ブリスコラのフルライフサイクル API 管理製品群 BAMs Series の「BAMs Gateway」を導入したことを発表します。

DX Connect Gate は、請求書の受領から支払までの一連の業務をデジタル化し、請求書関連業務（商流）と決済（金流）を統合管理するプラットフォームです。BAMs Gateway は、DX Connect Gate 内の API プラットフォームにおける API ゲートウェイとして採用いただき、主に請求書受領サービスを提供する各種 SaaS との連携や他業務アプリケーションとの連携に活用頂いています。

■ BAMs Gateway 採用の理由

各種請求書受領サービスとの API 連携にあたり、API アクセス数のボリュームに関わらず“統制・監査・運用効率”が必須要件となっていました。また、API プラットフォームの初期構築費用や継続的な運用・脆弱性対応費用といった費用対効果を考慮し製品選定が行われました。

ブリスコラの BAMs Gateway は、これらの初期製品選定時の課題や他社製品との比較において、認証・認可・監査を一体として担うことができる必要機能を標準で網羅していること、さらに将来的な拡張を見据えての機能面や投資としても、定額サブスクリプション内での拡張が可能であるため採用にいたりました。特に、製品選定当初、認証・認可・アクセスログの相関分析などの機能は大手クラウドサービスの提供する API マネジメントでは追加実装が必要でしたが、BAMs Gateway では初期機能として提供している範囲が多く、導入時の費用対効果に大きなアドバンテージとなりました。また、ブリスコラと TISI は、2022 年 9 月より API マネジメント領域におけるテクニカル戦略パートナーとして連携しており※1、すでに支援体制が確立されていたことも、今回の取組に大きく寄与しています。

※1　TISI が提供する、API プラットフォームサービスについて　https://www2.tisi.jp/service/detail/apiplatform/

■ BAMs Gateway が担う役割と導入効果

BAMs Gateway は、高いセキュリティ水準が要求される金融・公共分野を含む国内のさまざまな領域において、API プラットフォームを支える基盤製品として採用されています。ブリスコラは、FAPI などの国際的なセキュリティ標準への対応や、IdP（ID・認証基盤）と API ゲートウェイを連携させたセキュリティ対策を含め、API の統制・監視・安定的なシステム運用を支援する API 管理製品を提供しています。

今回の DX Connect Gate における主な BAMs Gateway の役割や導入効果は以下となります。

- **セキュリティ基盤としての役割**
  OAuth2.0 による統一的な認証基盤により、認証・認可の一元管理が可能であり、またセキュリティポリシーの集中適用やアクセス制御の統合管理を実現。
- **運用・監視基盤としての役割**
  アクセスログや認証ログの集中管理や API 呼び出しの集中監視による問題特定の迅速化により、障害時の切り分けの効率化を実現。
- **工数削減によるコスト効率の向上**
  BAMs Gateway の標準機能により、開発および運用工数の削減を実現。
- **将来的な拡張性の確保**
  API 追加・変更に対しても柔軟な対応が可能。

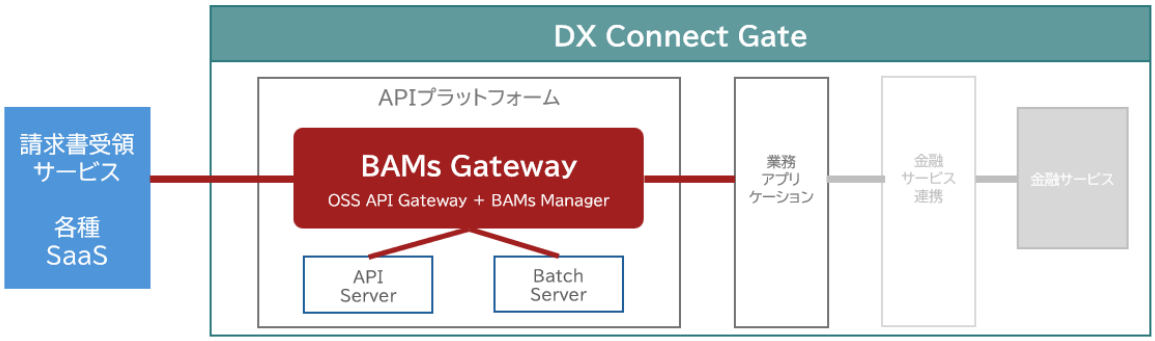


図1：BAMs Gateway 導入環境　概要図

■ **TISI からのコメント**

TISI 株式会社　デジタルイノベーション事業本部　ペイメントサービス事業部　副事業部長　　小林　秀史　様
地域金融機関において DX Connect Gate を活用したサービス展開を頂くにあたり、請求書の一元管理をするための API 連携が不可欠であり、かつ高いセキュリティ機能を保持する API ゲートウェイの導入が必要でした。BAMs Gateway を導入したことで、セキュリティ機能などを含む高機能な API プラットフォームを、短期間かつ高い費用対効果で実現することができ、高品質なサービスを継続的に提供できることにとても満足しております。

■ **DX Connect Gate について**　https://www.tisi.jp/service_solution/dx-connect-gate/

TISI が提供する DX Connect Gate は、請求書の受領から支払までの一連の業務をデジタル化し、請求書関連業務（商流）と決済（金流）を統合管理するプラットフォームです。請求処理をデジタル化することで、中小企業のお客さまのペーパーレス化やインボイス対応、支払い業務の効率化やコストの負担の軽減を支援するサービスとして、地域金融機関に採用されており法人向け DX 支援モデルの発展を目指しています。

■ **BAMs Gateway について**　https://www.briscola.co.jp/products/api-plataform/#BAMS

BAMs Gateway は、オープンソースの API Gateway と日本語管理コンソールを一体化させた API ゲートウェイ製品です。管理 API による設定変更や、プラグイン機能による柔軟な拡張、さらに認証・認可機能といった充実したセキュリティ機能を提供しています。2 つのライセンス体系を用意しており、お客様の API 管理の状況にあわせフレキシブルな選択が可能です。API ゲートウェイ機能のみの「BAMs Gateway Standard」、そして上位プランの「BAMs Gateway Platinum」では、ブリスコラの独自プラグイン製品群「BAMs Advanced Extensions」を同梱し、いずれも定額サブスクリプションで提供しています。BAMs Advanced Extensions には MCP 管理機能を提供する「MCP Plugin」のほか、OpenID Connect や FAPI 対応のための「OIDC Plugin」など独自プラグインの全てが含まれます。

■ 株式会社ブリスコラについて

https://www.briscola.co.jp/ （企業サイト） https://briscola-api.com/ （API 事業専用サイト）

株式会社ブリスコラは、デジタルテクノロジーを活用した幅広いアプリケーションやサービスを実現するために重要となるAPI ソリューションに特化した事業支援会社です。フルライフサイクル API 管理製品「BAMs Series」、API アクセス認証を実現する IdP「IDeagle」を自社開発し、API 管理に必要となる機能を包括的に提供しています。また、API 利活用に関わるコンサルテーションや API プラットフォームの構築支援等のエンジニアリングも提供しており、これまで多くの導入実績を有しています。

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
※記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【当製品に関するお問合わせ先】
株式会社ブリスコラ 営業事業本部 電話 ：03-6441-2614 Mail ：info@briscola-api.com

【当発表に関するお問合わせ先】
株式会社ブリスコラ 広報部 電話 ：03-6441-2614 Mail ：press@briscola-api.com